大宮共立病院グループ　広報誌

vol.88
2026 AUTUMN

ひろがる、つながる

Circle

サークル

医療と福祉の輪

TAKE FREE

特集1

受けていますか？
人間ドック

特集2

在宅復帰を多職種連携で支えます
介護老人保健施設



特集1

受けていますか？ 人間ドック



総合健診プログラム スタッフの皆さん





人間ドック受診後は隣の「レストラン ソワレ」で
コース料理を召し上がっていただきます。

健康は、毎日の暮らしを支える大切な財産です。

当施設の人間ドックでは、病気の早期発見だけでなく、現在の健康状態を総合的に確認し、これからの健康づくりにつなげていただくことを大切にしています。

各種検査を通して身体の状態を多角的に確認し、検査結果については、医師がわかりやすくご説明します。必要に応じて、管理栄養士や保健師などの専門スタッフが、食生活や運動、生活習慣の見直しについて一人ひとりに合わせたアドバイスを行います。

人間ドックの流れ

受付 → 身長体重計測 → 血圧測定 → 問診 → 胸部X線撮影 → 採血 → 心電図検査 → 超音波検査 → 内科診察 → 胃部X線撮影 → 視力・聴力検査 → 眼底・眼圧検査 → 乳房X線検査（女性のみ） → 婦人科検査 → 昼食 → 結果説明 → 栄養指導

PICK UP!

病の早期発見へ！
当院でできるオプション検査3選

マンモグラフィ（乳房X線検査）

マンモグラフィは乳房専用のレントゲン検査です。乳房を薄く挟んで撮影することで、手で触れても分からない微小な石灰化を鮮明に写しだし、乳がんの早期発見に繋げます。



脳ドック

脳ドックは、自覚症状のない脳の病気や血管の異常、動脈硬化のリスクを早期に発見するための検査です。脳MRI・MRAでは、梗塞や腫瘍、動脈瘤などの有無を評価し、頸動脈超音波検査では動脈硬化やプラークの状態を確認します。脳の状態を知り、生活習慣の見直しや早期の受診・治療に繋げることで、将来の脳卒中などの予防に役立ちます。

人間ドックとセットで受診できます



胸部CT



当施設では、微小な病変や初期の肺疾患も、より精細なCT画像での診断を行っています。

X線被曝などの負担を低減した低線量胸部CT検査で、肺がんなどの早期発見を目指します。

学会報告　第67回 日本人間ドック・予防医療学会学術大会

会期 9/4 ― 9/5　会場 熊本城ホール

9月4日・5日の2日間、熊本城ホールにて「人生のそばに予防医療を」をテーマに第67回日本人間ドック・予防医療学会学術大会が開催されました。

大宮共立病院総合健診プログラムからは3テーマの演題発表を行いました。

これからも受診者様への良質なサービスの提供を心掛け、スタッフ一同努力してまいります。



発表報告
大宮共立病院 医師
井原 朋子

演題名 当院人間ドックの上部消化管内視鏡検査による経過観察中に腫瘍径拡大を認めEUS-FNAで診断された消化管間質腫瘍(GIST)の1例

内視鏡検査で胃粘膜下腫瘍を認めた場合、経過観察中に腫瘍径拡大があれば専門医療機関で超音波内視鏡にてGISTの鑑別を行うことが推奨されますが、GISTの診断治療に至った症例を経験したため発表しました。



発表報告
大宮共立病院 放射線技師
平松 俊造

演題名 当施設における腹部超音波検査精度向上の取り組み―特に膵臓描出能の向上を目指して―

腹部超音波検査で継続的に実施してきた精度管理の成果報告を行いました。成果としては、要精検率の適正化と膵臓描出能の改善が得られ、精度の維持に有用でした。一方で課題も明確になり、今後も精度管理を徹底していきたいです。



発表報告
大宮共立病院 看護師長
木原 敦子

演題名 便潜血検査における手紙による精密検査向上に向けた取り組み

便潜血陽性者への受診勧奨として電話連絡をしてきましたが、精査受診率が低迷していました。そこで、受診を強く勧める手紙を結果票に同封する取り組みを始め、受診率アップにつなげることが出来たため、その結果を発表しました。



お問い合わせ先　総合健診プログラム　048-686-7155（受付時間 9:00-17:00）

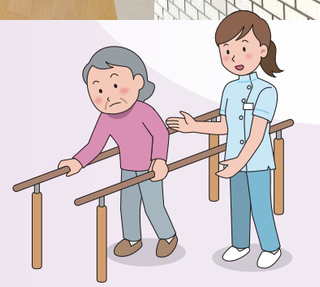






特集2 在宅復帰を多職種連携で支えます

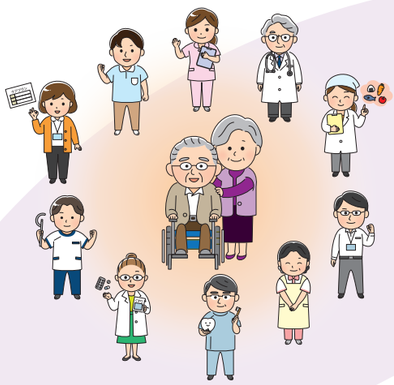
大宮共立病院グループの 介護老人保健施設



介護老人保健施設（老健）は、介護を必要とする高齢者の方に、医師の医学的管理のもとで看護、介護、リハビリテーションに加え、栄養管理や食事、入浴などのサービスを提供する施設です。

入所サービスを中心に在宅復帰に向けた取り組みを行うとともに、ショートステイや通所リハビリテーションを通じて、在宅での生活を続けるための支援も行っています。

大宮共立病院グループでは3つの介護老人保健施設を運営し、大宮共立病院をはじめとする各事業所が連携しながら、ご利用者様の状態や生活環境に応じた支援を行っています。医療、介護、福祉の切れ目のないサービス提供により、地域の中で安心して暮らし続けられる体制づくりに取り組んでいます。



多職種連携に力を入れています

老健では、医師、看護職、介護職、リハビリ職、介護支援専門員、支援相談員、管理栄養士などがそれぞれの専門性を活かして役割を担い、日々情報を共有しながら連携し、ご利用者様一人ひとりの利用ニーズに合った支援につなげています。

多職種の取り組みは？

リハビリ専門職が一人ひとりの目標に合わせたプログラムを設定し、その人らしい生活が続けられるよう支援しています。



ゆらぎ 作業療法士

ご利用者様が食事をお召し上がりいただいているときの笑顔を活力に、喜ばれる献立の提供・栄養ケアに励んでいます。



のぞみ 管理栄養士

介護が必要になった方やそのご家族様の意向に寄り添い、老健でのリハビリおよび療養ケアの後、自宅での生活再開に向けての支援を行います。



大宮ナーシング・ピア 支援相談員

地域に根差した3つの老健

それぞれに異なる思い・特色で運営される3施設をご紹介します。

高齢者ケアセンター ゆらぎ

四季を感じるのどかな空間で地域とつながる

周囲を田んぼに囲まれ、敷地内には桜や梅をはじめ四季折々の草花が育つのどかな施設です。平成12年の開設当初から「地域との絆」を大切にし、地域行事の参加、ボランティアの受け入れなど精力的に活動しています。これからも「チームゆらぎ」を合言葉に、在宅復帰・在宅生活支援、認知症ケア、看取りケア等を提供していきます。





高齢者ケアセンター のぞみ

人員体制を強化しきめ細かなサポートを

在宅復帰の実績や在宅支援などの取り組みが認められ、6月からもっとも高い評価区分である超強化型の施設となりました。リハビリ専門職を増員し、よりきめ細かなリハビリテーションの提供や、ご自宅への訪問による退所後の生活に向けた支援など、これまで以上に充実した取り組みを進めています。

これからも信頼される老健として、ご利用者様とご家族に寄り添いながら、安心・安全で温かみのあるケアの提供に努めてまいります。





大宮ナーシング・ピア

地域と歩んで38年家庭的な温もりを大切に

大宮ナーシング・ピアは、大宮共立病院のフロア内という特徴的な環境で、施設サービス、ショートステイ、居宅支援事業所の各サービスを提供し、38年にわたり地域に根差した運営を続けてきました。ワンフロアに生活空間がまとまっているため、ご利用者様同士やスタッフとの距離が近く、家庭的で安心感のある環境の中でお過ごしいただけます。専門スタッフが心身の状態に合わせた個別の支援を行っています。





こんなサービスも行っています

通所リハビリテーション ゆらぎ のぞみ

ご自宅から施設に通い、送迎、食事、入浴に加え、リハビリテーションを受けられるサービスです。看護職、介護職、リハビリ専門職が在籍し、ご利用者様一人ひとりの状態に応じて、心身機能の維持回復や日常生活の自立に向けた支援を行っています。



ショートステイ ゆらぎ のぞみ ピア

各専門職が連携し、ご利用者様の自立した在宅生活の継続を支える短期間の入所サービスです。

医療ケアやリハビリテーションのほか、食事、入浴、排泄ケアなどのサービスを提供するとともに、ご家族の介護負担軽減の役割も担います。



居宅介護支援 ゆらぎ のぞみ ピア

介護支援専門員が、ご利用者様の心身の状況や生活環境に応じたケアプランを作成し、介護サービス事業者などとの連絡調整を行うサービスです。ご利用者様がご自宅で安心して在宅生活を続けられるようサポートしています。



Event Report
イベントレポート

大宮共立病院
特製おみこしでわっしょい！皆で味わう夏祭りの活気



毎年恒例の夏祭りをA5病棟ロビーで開催しました。入院患者様とご参加いただいたご家族の皆様に、秋口にかけて季節の雰囲気をゆったりと楽しんでいただく行事です。

当日は、昔懐かしい射的や輪投げなどの縁日ブースに加え、スタッフ手作りの「特製おみこし」も登場しました。掛け声とともに巡るおみこしに、患者様やご家族から大きな歓声と拍手が上がり、会場は終始温かな笑顔に包まれました。このイベントは、8月から10月にかけて病棟ごとに順番に実施しています。

高齢者ケアセンター ゆらぎ
最後はみんなで盆踊り！お祭り気分の音楽会にて







7月17日、1階フロアにて「夏の音楽会」を開催し、昨年結成した通所リハビリテーション職員によるウクレレ・ピアノ隊が演目を披露しました。通所リハビリテーションのご利用者様をはじめ、2階、3階の入所フロアのご利用者様にもご参加いただき、総勢50名近くの皆様に音楽会を楽しんでいただけました。演目の最後には、三味線や太鼓の演奏に加えて「東京音頭」の曲に合わせて職員が踊ると、会場は盆踊りの雰囲気に包まれました。アンコールではご利用者様にも踊りに参加いただき、皆でお祭りの気分を味わいました。

高齢者ケアセンター のぞみ
「夏野菜の収穫」と「和太鼓」いろんなことに挑戦する夏に





通所リハビリテーションの庭園では、トマトやオクラなどの夏野菜やスイカを育て、ご利用者様にも水まきや収穫を体験していただきました。フロアから庭園を眺めると、暑さに負けず日々一生懸命成長し、実をつけていく姿に、力強さや可愛いらしさが感じられ、心癒やされるひとときとなりました。

またのぞみでも夏祭りを実施しました。和太鼓ボランティア様が来てくださり、ご利用者様も和太鼓をたたく体験にチャレンジ。迫力ある音色を楽しんでいらっしゃいました。音が身体にも振動し、耳だけでなく全身で和太鼓の魅力を感じることができました。

10月～12月のイベント予定

大宮共立病院	10月　家族写真館	
	11月　手作り作品展	
	12月　ゆず湯、クリスマス会	
ゆらぎ	10月　運動会、防災訓練	
	11月　ティーパーティー、秋の音楽会	
	12月　お楽しみ会	
のぞみ	10月　運動会	
	11月　文化祭	
	12月　クリスマス会、年忘れの会	

秋の表彰NEWS
多くの職員が対象に！

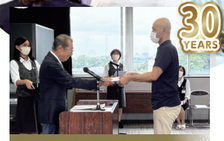




大宮共立病院 看護部長 小山内さん（新生会）



大宮共立病院
看護師長
柿﨑さん（新生会）



敬寿園 宝来ホーム
主任介護支援専門員 課長
秋田さん（欣彰会）



大宮共立病院
言語聴覚士 主任
大谷さん（新生会）



ケアハウスみたがい
生活相談員 主任
野口さん（欣彰会）



高齢者ケアセンターゆらぎ
介護主任
浜野さん（新生会）



敬寿園 七里ホーム
施設長
邨山さん（欣彰会）

永年勤続表彰
長年にわたる貢献に感謝 計47名を表彰

令和8年度大宮共立病院グループ永年勤続者表彰式が8月3日に執り行われました。

今年度は10年勤続者23名（新生会11名/欣彰会12名）、20年勤続者14名（新生会9名/欣彰会5名）、30年勤続者9名（新生会7名/欣彰会2名）、40年勤続者1名（新生会1名）の計47名が表彰を受けました。

新生会・漆原理事長より感謝状と記念品が贈呈され、今後一層の活躍を願うご挨拶がありました。表彰された皆様、おめでとうございます！

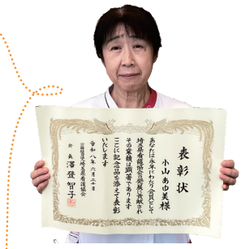
埼老健大会表彰
ゆらぎの発表演題が優秀賞に

第30回埼玉県介護老人保健施設大会において、高齢者ケアセンターゆらぎが行った発表演題「実践！認知症のご利用者の気持ちと介護理念に沿ったチームケア」が、優秀賞を受賞しました。これを励みに、今後もチームでより良いケアの実践に取り組み続けてまいります。



埼玉県看護協会表彰
小山看護師長に会長表彰（ご本人コメント）

このたび、令和8年度埼玉県看護協会会長表彰をいただきました。協会会員として20年以上在籍かつ、満50歳以上の条件を満たし、皆様のご支援のもと長きにわたり勤務できたことに感謝でいっぱいです。微力ではありますがいま少し、皆様のお力になれたら幸いです。



高齢者ケアセンターのぞみ
看護師長
小山 あゆ美 さん

献血活動への表彰
県知事、日本赤十字社より感謝状授与

7月28日、埼玉会館にて第57回彩の国さいたま「愛の血液助け合いの集い」が開催され、献血推進ポスターコンクールの優秀作品の展示や、献血活動への協力に対する表彰が行われました。大宮共立病院も、長年にわたって実施している献血活動が評価され、埼玉県知事、日本赤十字社より感謝状を賜りました。献血の重要性を改めて心に刻み、今後もより一層、積極的に地域に貢献してまいります。





見たい！ 知りたい！ 社会福祉法人 欣彰会

潜入！となりの施設レポ

Vol.2 敬寿園七里ホーム

意外と知らないグループ施設の「あの施設」に潜入！ レポーターを務めるのは他施設の職員。今回は特別養護老人ホームを中心としている施設を紹介します。



〒337-0014　さいたま市見沼区大谷2022-1
TEL 048-681-7310





居住環境は？

できるだけ「施設らしさ」を感じさせず、自宅のように落ち着いて過ごしていただくために、ソファーやテーブルを新たに購入・配置し、温かみのある家庭的な空間作りを進めています。

当グループには、大宮ナーシング・ピアのような老健（p3-4で紹介）も、七里ホームのような特養もありますが、一番の違いは何でしょうか。

七里ホーム職員

大きな違いは「施設の役割」です。老健はリハビリや医療・介護を受けながら、在宅復帰や在宅生活の継続を支援する施設ですが、特養は、常時介護を必要とする方に安心して長く暮らしていただく「生活の場」です。老健は「その人らしい人生へ戻ることを支える」場、特養は「その人らしい暮らしを支える」場といえます。

最近注力している取り組みはなんですか？

七里ホーム職員

安心・安全なケアの実現のため、ICT機器と福祉用具を導入しています。これらの活用でご利用者様の安心と業務効率アップを図り、職員の負担軽減を目指しています。

催し・イベントはどんな工夫をしていますか？

七里ホーム職員

地域交流スペースで認知症予防などを目的とした交流会「オレンジカフェ」や介護者サロンなど、ご本人様やご家族様の相談・交流の場も提供しています。ご興味のある方はぜひ参加してください。



敷地内にある2階建ての建物は何？



「小規模多機能型居宅介護事業所アレーズ」といいます。「通い」「泊まり」「訪問」を組み合わせて、住み慣れた地域やご自宅での暮らしをサポートする場所です。

アレーズの魅力

- ☑ あらゆるサービスを顔なじみの職員がサポート
- ☑ ニーズに合わせた柔軟なサービスを提供
- ☑ 地域とのつながりを大切にした運営体制

コレをベッドの下に

ここがすごい！

ICT・福祉用具の導入でより適切なケアへ！



「眠りSCAN」でより正確な体調把握へ



眠りSCANにより、睡眠・覚醒状況がケアカルテに反映されます。ご利用者様の状態を把握しやすくなり、適切なケアにつなげています。

取材を終えて

自宅のように落ち着いて過ごせる空間作りや、ICTを活用した安心・安全なケアが印象的でした。日々のケアの工夫やICT機器の活用など、多くの学び・気付きを得ることができました。今回得た知識を施設へ持ち帰り、職員間で情報共有して、今後のよりよいケアやサービスの向上につなげていきます。



Vol.3 敬寿園

今号では2施設に潜入！



取材 七里ホーム職員

特養の「多床室」ってどんな部屋ですか？



主にカーテンで仕切られた４人部屋になります。プライベートな空間は少し限られますが、同室の方がいることで孤独感が和らぎますし、自然なおしゃべりや交流も生まれやすくなります。

敬寿園職員

多床室での見守りやサポートのメリットは？



オープンな空間のため、スタッフが「起き上がったな」「転倒しそうだな」という行動に気付きやすいです。プライベート空間が少ない分、手厚い見守りと声掛けでしっかりカバーします。また、テラスや中庭で栽培しているお花やミニトマトなどへの水やりの習慣で、無理のない規則的な生活をサポートしています。

敬寿園職員

費用や面会について教えてください。

費用面で選ぶなら多床室の方が費用を抑えられます。面会は同室の方への配慮から、季節が感じられる専用の面会ブースをご利用いただくことで周囲を気にせずお話しいただけます。

敬寿園職員



敬寿園
〒337-0024
埼玉県さいたま市見沼区片柳1298番地
TEL 048-686-2611

デイサービスをプチ見学！

一人ひとりに合わせた「リハビリ」

個別のニーズに合わせたメニューや「運動カレンダー」で、毎日楽しく体を動かせるきっかけづくりに取り組んでいます。車いすだった方が歩行器で歩けるようになっています。



安心の『認知症ケア』

周囲の音に配慮し、安心して過ごせるよう工夫したフロアで、一人ひとりに寄り添うケアを提供しています。住み慣れたご自宅で生活が続けられるようサポートします！



心も元気にする『料理クラブ』

大人気の「料理クラブ」（月1回）。地域の直売所での買い物から調理までを行います。慣れ親しんだ家事を再現して「できた！」という喜びを感じる心のリハビリにも。



取材を終えて

同室の方との自然な交流、それをスタッフの皆さんの手厚い見守りと声掛けでしっかり支え、寂しくない暮らしを叶える多床室の良さを発見しました。デイサービスではさまざまな運動や趣味活動を自由に選択でき、その人らしく過ごせるよう一人ひとりに寄り添ったサービスでご利用者様の笑顔を引き出していました。好評だったスクラッチアートは七里ホームでも取り入れたいです！





七里ホームで施設のお仕事に挑戦!

ぼくの わたしの 夏休み お仕事体験デー



小学生を対象に、介護や福祉の仕事を身近に感じてもらうことを目的として「お仕事体験」を開催しました。今回は、車いす・福祉車両体験、バイタル測定体験、デイサービス体験の3つに挑戦!

実際に見て、触れて、体験することで、介護福祉施設ではどのような仕事が行われているのかを楽しく学んでもらいました。この体験が、福祉の仕事や人を支えることの大切さについて興味を持つきっかけになったらと思います。

実施概要

日時　8/6 10:00〜12:00
参加　小学生24人
場所　敬寿園七里ホーム

※基本的に保護者同伴のもとご参加いただきました。

01 介護職の体験(車いす・福祉車両体験)

実際に車いすに乗って、自分で動かしたり、職員に介助してもらったりしました。また、車いすに乗ったまま福祉車両への乗車にも挑戦!　普段とは違う目線で移動することで、車いすを利用する方の気持ちや、安全に乗り降りできる福祉車両の仕組みを楽しく体験しました。







参加者の保護者より

兄弟どちらも、とても楽しそうでした。普段は恥ずかしがり屋だけれど、皆さんとコミュニケーションがとれていて感動しました。



参加者より

車いすに乗ったまま車に乗れることを初めて知りました。車の中にはいろいろな工夫があってすごいと思いました。また乗ってみたいです!

02 看護の体験(バイタル測定体験)

バイタル測定体験では、職員に使い方を教わりながら、血圧計などの機器を実際に使って測定に挑戦しました。血圧などの数値を確認しながら、普段の介護や看護の現場でどのようにご利用者様の健康状態を確認しているのか、実際のお仕事に近い形で楽しく体験しました。







参加者の保護者より

子どもが真剣に私の血圧を測定しているのをみて、頼もしく見えました!



参加者より

本物の道具を使って血圧を測ることができて、少し看護師さんになった気分でした。体の調子を知るために大切なお仕事なんだと分かりました。

03 デイサービス体験

デイサービスでは、ご利用者様と一緒にレクリエーションなどを楽しみながら交流しました。実際にご利用者様とふれあい、職員がどのように関わっているのかを見たり体験したりしました。普段なかなか知ることのできないデイサービスでの過ごし方や、介護のお仕事を楽しく体験しました。







参加者の保護者より

ご利用者様と直接話す機会があって、子どもが楽しみながら学べたことがとても良かったと思います。



参加者より

デイサービスでは、みんなでいろいろなことをしていて楽しそうでした。おじいちゃん、おばあちゃんが笑ってくれたのが一番うれしかったです!

お仕事を終えた子どもたちへのプレゼント!



かき氷



わたあめ

カブトムシ・クワガタムシ



担当者より　お仕事体験を終えて

子どもたちが楽しそうに体験する姿や、真剣に話を聞く姿がとても印象的でした。今回の体験を通して、介護や福祉の仕事を少しでも身近に感じてもらい、将来「こんな仕事もいいな」と思ってもらえるきっかけになればうれしく思います。



体験の模様はInstagramでも発信中!

新生会・欣彰会　病院 / 施設のご案内

新生会

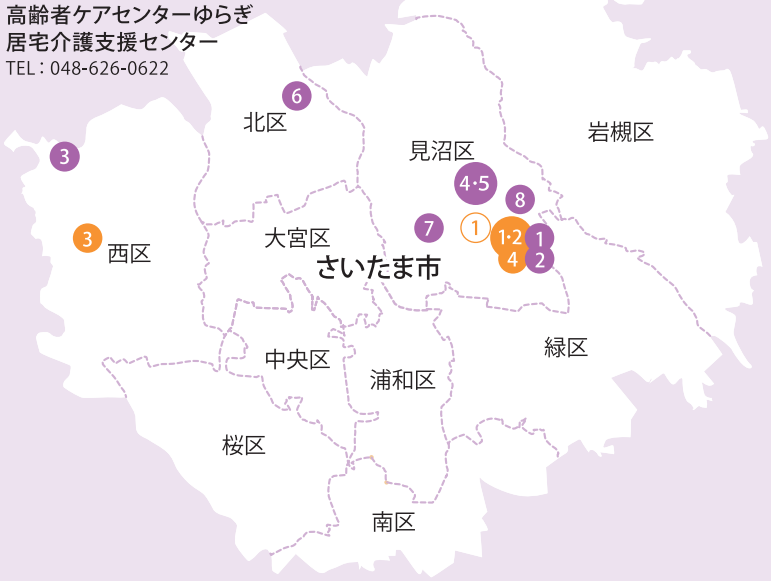
1 大宮共立病院
埼玉県さいたま市見沼区片柳1550
TEL：048-686-7151
- 大宮共立病院　居宅介護支援センター
  TEL：048-687-6741
- 大宮共立病院　訪問看護ステーション
  TEL：048-686-8036
- 大宮共立病院 総合健診プログラム
  TEL：048-686-7155

2 大宮共立病院　介護医療院
TEL：048-686-7151

3 介護老人保健施設
高齢者ケアセンターゆらぎ
埼玉県さいたま市西区西遊馬1556-1
TEL：048-626-0660
- 高齢者ケアセンターゆらぎ
  通所リハビリテーション
- 高齢者ケアセンターゆらぎ
  居宅介護支援センター
  TEL：048-626-0622

4 介護老人保健施設
高齢者ケアセンターのぞみ
埼玉県さいたま市見沼区片柳1387-1
TEL：048-680-1111
- 高齢者ケアセンターのぞみ
  通所リハビリテーション
  TEL：048-686-5420
- 高齢者ケアセンターのぞみ
  居宅介護支援事業所
  TEL：048-680-1188

① ケアサポートサロンみぬま
埼玉県さいたま市見沼区御蔵499-1
運動サロン・地域交流ひろば
TEL：048-687-0330
居宅介護支援事業所
TEL：048-687-0331



欣彰会

1 高齢者総合福祉施設　敬寿園
埼玉県さいたま市見沼区片柳1298
TEL：048-686-2611
ケアハウスみたがい
TEL：048-686-7025

2 介護老人保健施設
大宮ナーシング・ピア
埼玉県さいたま市見沼区片柳1550
TEL：048-686-1890

3 特別養護老人ホーム敬寿園宝来ホーム
埼玉県さいたま市西区宝来86-1
TEL：048-620-0600

4 高齢者総合サービスセンター
敬寿園七里ホーム
埼玉県さいたま市見沼区大谷2022-1
TEL：048-681-7310
敬寿園七里ホーム小規模多機能型
居宅介護事業所アレーズ
TEL：048-681-6612

5 見沼区東部圏域地域包括支援センター
敬寿園七里ホーム
TEL：048-681-6614

6 大砂土デイサービスセンター
埼玉県さいたま市北区今羽町637-1
TEL：048-652-8366

7 見沼区南部圏域地域包括支援センター
敬寿園
埼玉県さいたま市見沼区南中野287
ソレイユ南中野101号室
TEL：048-681-5151

8 ケアサポートサロン七里ホームひざこ
埼玉県さいたま市見沼区膝子785-4
- 七里ホームひざこデイサービスセンター
  TEL：048-872-6700
- 七里ホームひざこ居宅介護支援センター
  TEL：048-872-6716

大宮共立病院グループ

基本理念

信頼の医療とこころよい療養の実践 / 1. 地域社会への貢献　2. 職員の生活と資質の向上　3. 健全な経営

基本方針

- 患者様の権利を尊重した安全な医療及び介護を提供いたします。
- 包括期医療を中心に良質な医療・リハビリテーションを提供し、地域の患者様の在宅復帰を支援いたします。
- 医療・看護・介護の一体的提供により、良質な慢性期医療及び介護サービスを提供いたします。
- 在宅医療・在宅介護サービスを積極的に行い、地域の皆様の在宅医療を支援いたします。
- 人間ドック、各種健康診断を通じて、地域の予防医学向上に努力いたします。
- 地域の病病連携・病診連携を積極的に推進し、地域医療の向上に努力いたします。
- 良質で安全な医療及び介護を提供するために、職員の資質の向上に努めます。
- 医療法人財団として経営の健全化に努めます。

患者様の権利

1 患者様は、個人として常に人格を尊重され、良質な医療を受ける権利があります。
2 患者様は、自分が受ける治療法や検査の有効性、危険性、他の治療法の有無などについて判りやすく説明を受けた上で、選択する権利があります。
3 患者様は、当院で受けた検査の結果や治療法の説明に対して、他の医師の意見（セカンドオピニオン）を参考にする権利があります。
4 患者様は、自分自身の診療に関する情報の提供を受ける権利があります。
5 患者様は、個人の情報やプライバシーについて保護される権利があります。

今号の表紙　秩父ミューズパークから見る雲海



大宮共立病院グループ 広報誌 Circle サークル vol.88 2026年10月発行
【編集・発行】医療法人財団 新生会、社会福祉法人 欣彰会 広報委員会
〒337-0024 埼玉県さいたま市見沼区片柳1550番地 TEL: 048-686-7151 FAX: 048-684-7961